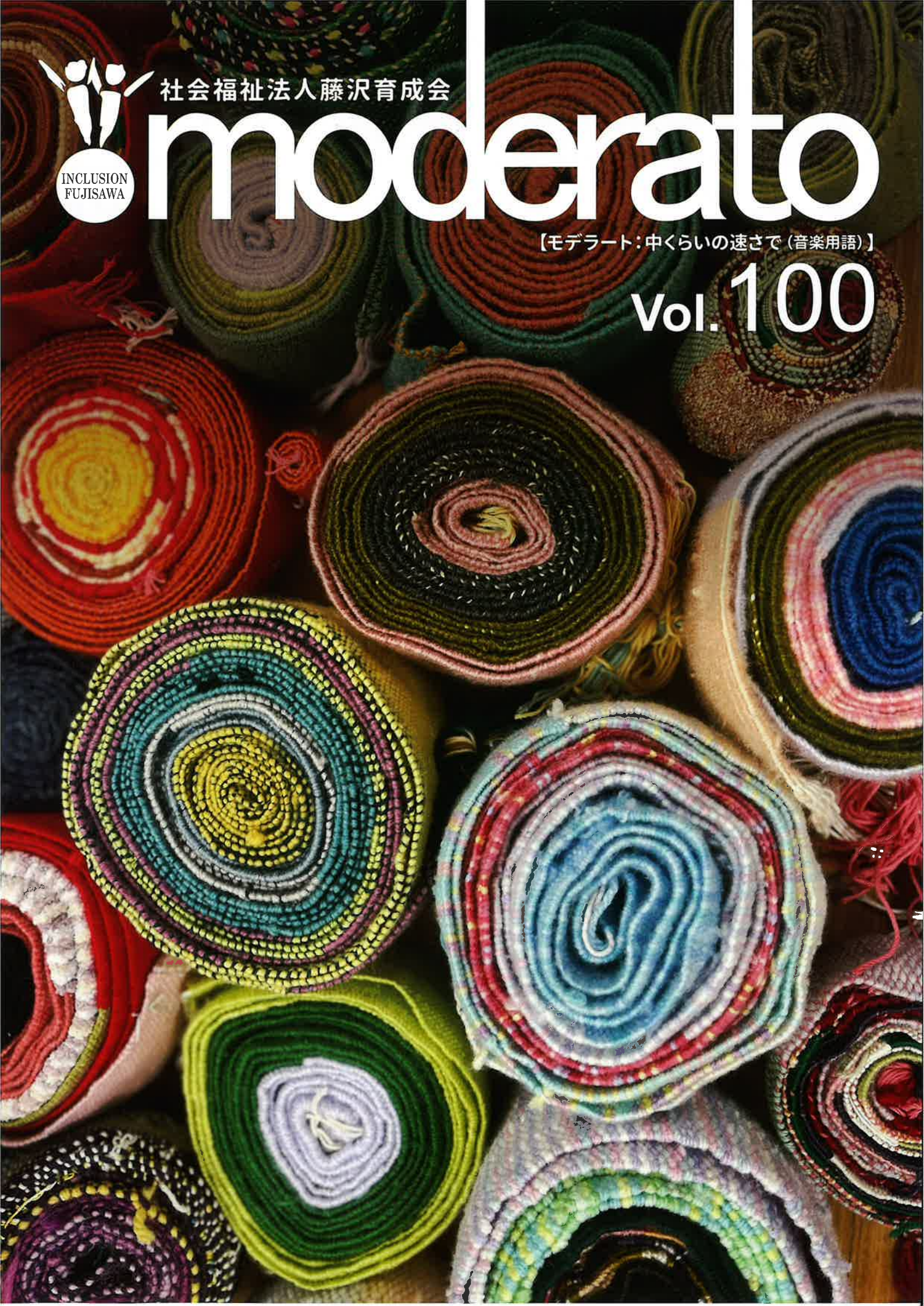


社会福祉法人藤沢育成会

moderato

【モデラート：中くらいの速さで（音楽用語）】

Vol. 100



モデラートの変遷

今号をもって、モデラートの発刊が100号を迎えました。創刊から実に30年！これを記念して、モデラートのこれまでを振り返ります。

1号はこんな感じでした！

第1号 ~ 第3号



1994年11月号が記念すべき創刊号(第1号)でした。編集者は、今も在籍の小林博職員。理事長は西條節子さんでした。特集記事は「湘南ゆうき村建設スタート」。B5サイズの10ページ構成です。よし介工芸館前に完成した「黒崎義介先生の胸像」の除幕式の様子や、10カ年計画マスタープランの3年目の様子についての記事は今見ても新鮮です。マスタープランは10の部会に分かれ、法人役員会がコーディネーターとなって、職員、親の会、利用者も参加して活発な議論を行っていたそうです。当時は年に1度の発行でした。

第4号 ~ 第6号



第4号からは紙面のサイズがA4になり、ページ数も8ページになりました。この号からパソコン(Mac)で編集し始めたこと。「湘南BOY&GAL」という特集では、みらい社の社員さんのキャンプを振り返った座談会の様子が伝えられています。

祝 モデラート modelato 100号 記念特集

第22号 ~ 第51号



途中で編集が「モデラート編集委員会」に変わりながらも、21号まで続き、22号にリニューアル。スタイルは似ていますがサイズがA4で8ページ構成になりました。



2002年4月の26号からは「第3種郵便認可」を受けての発行となりました。

第52号 ~ 第88号

第52号から今ではお馴染みのデザインとなりました。「あっと!」の登場や、理事長コラム、当時の藤沢育成会後援会「いずみ」会長、西條節子さんの「節子の部屋」、トピックスや特集などで計8ページの読み物となっていました。



第89号 ~ 現在

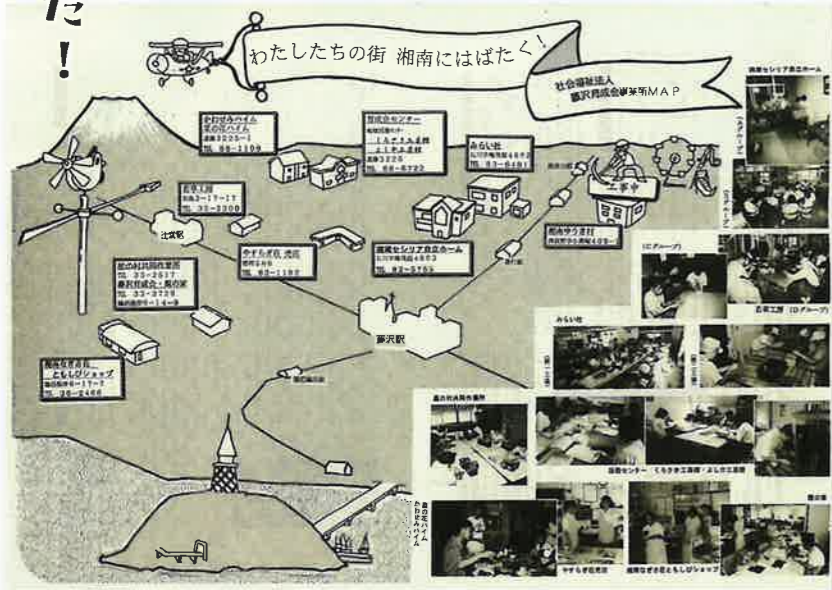


第89号で「輪」「結」のコーナーが始まり、現在のスタイルになりました。ページ数は4ページと減りましたが、これからも藤沢育成会の活動を楽しくわかりやすく伝えていけるよう、編集委員一同、200号目指して頑張ります！

第7号 ~ 第21号



第7号からはA3サイズの4ページになり編集も外部委託に変わりました。この号から「色物語」というテーマで印字がカラーになりました。7号は瑠璃色、8号は常盤色でした。



61号以降は、藤沢育成会のホームページで公開しています。ぜひご覧ください！



➔ 「法人防災訓練」実施報告

1月17日に法人防災訓練を行いました。今年、相模トラフ沿いで最大クラスの地震が起き、その影響で火災が発生したという想定での訓練でした。地震発生後、湘南だいちに災害対策本部を立ち上げました。各事業所では、一時避難場所へ避難後、指定緊急避難所へ徒歩で避難をしました。また、法人共通の書式を使用し、災害対策本部へ避難状況を報告、災害対策本部は情報を集約し、藤沢市障がい者支援課へ状況報告をしました。自分と大切な人の命を守るために、屋内での安全確保、災害に適した安全な避難場所への避難方法やルート、連絡方法など、災害発生時における行動の在り方だけでなく、災害発生前の備えについても考えるよい機会となりました。



後援会「いずみ」 「チャリティコンサート」

お二人による漫才コンビ「ハイカロリーズ」テンポの良い掛け合いで爆笑のひと時でした。



2月17日に藤沢育成会後援会「いずみ」主催・藤沢育成会の共催で、4年ぶりにチャリティ・コンサート“みんなでいっしょにわらってうたおうよ!”を開催しました。出演者のクリステル・チアリさんは子どもから大人まで知っている歌を外国語でポップに力強く歌い、さらに小田急線の外国語の車内アナウンスは、実際に流れているものと同じで、会場も大盛り上がりでした。



バルーンアート芸人として活躍のゆっき〜さんは、バルーン漫談を披露し、休憩中に犬やキリンなどのバルーン作品を観客に配るなど、終始わくわくが止まりませんでした。



ステージ



みんなでパフォーマンス♪

最後は、来場の皆様もステージにあがり、チアリさん、ゆっき〜さんと一緒に歌い踊りました! あっという間の2時間を最高の笑顔で過ごしました。

イチオン だいちの森 商品です! クロワッサンラスク

カリカリざくざく…ラスクと聞くと、歯ごたえのあるバケット生地のイメージが強いですが、だいちの森ではサクサクとしたクロワッサンラスクを販売しています。何層にも重なったクロワッサン生地がサクサクなのに硬くなく、ホロっとほどける不思議食感を生み出しています。また、添加物は一切使用しておらず、素材のみの味で仕上がっています。お土産や贈り物にいかがでしょうか?



お問い合わせ 湘南だいち
電話 0466-90-5777

機織り



細長い機織り作品をクルクル丸めて収納していくと、彩りがまるで満開の花畑に。湘南だいちの生活介護事業所「いとぐるま」の機織りは、よし介工芸館よりレクチャーを受け、開所時から続いています。また、だいちの森（パンのお店）に食事で来店されたお客様が織物に興味があり、ボランティアとして織物の加工に携

日常の中で見つけたアート

「あっと!」

表紙解説

わっていただいたことで作品販売が始まりました。10年目を迎えた湘南だいちでは、今日も機織りの音が軽快なリズムで響いています。



藤沢育成会の事業の最新情報から求人募集まで!!

藤沢育成会のホームページへアクセスお待ちしています!

QRコードからアクセスまたは【藤沢育成会】で検索
URL : <https://www.f-ikusei.or.jp>
スマートフォンからもアクセスできます

